



2020年度（令和2年度）長崎大学入学者選抜方法等の主な変更点（概要）

I 新学部「情報データ科学部（仮称）」（2020年度設置）について（設置申請中）

（この内容は、大学設置・学校法人審議会の審査結果によって確定するものであり、設置計画は予定であり、変更があり得ます。また、大学設置・学校法人審議会の審査継続による保留等で大学入試センター試験の利用ができなかった場合、個別学力検査等のみで試験を実施し選抜を行います。）

長崎大学では、既存の工学部情報工学コースを核として、数学・統計学などの基礎学問分野や医療・生命科学及び社会・観光学分野を中心としたデータサイエンスの教育研究組織を加え、理数系の学力・素養や、当該分野への関心と他分野への探究心を持つ多様な学生を受け入れ、情報科学（インフォメーションサイエンス）とデータ科学（データサイエンス）に精通した人材を養成する情報データ科学部（仮称）を設置します。

情報データ科学部（仮称）は、情報データ科学科の1学科で、インフォメーションサイエンスコースとデータサイエンスコースの2つのコース制です。

入学定員：110人

| 入試区分 | 募集人員 |
|---------------------|------|
| 一般入試（前期日程） | 70 |
| 一般入試（後期日程） | 15 |
| 推薦入試Ⅰ | 5 |
| 推薦入試Ⅱ | 10 |
| 外国人留学生入試A（一般枠） | 5 |
| 外国人留学生入試B（推薦枠） | 5 |
| 外国人留学生入試C（国際バカロレア枠） | 若干人 |

※「推薦入試Ⅰ」は大学入試センター試験を課さない入試、「推薦入試Ⅱ」は大学入試センター試験を課す入試を表す。

II 教育学部（2020年度改組）について（文部科学省と協議中）

（この内容は、概算要求事項のため、変更の可能性があります。）

入学定員を60人削減することに伴い、各コースの募集人員及び選抜方法を次のとおり変更します。

また、教育学部の入学者選抜において課す教科・科目等については、別紙のとおりです。

- ① 小学校教育コースにおいて、以下のとおり4専攻から3つの系へ変更するとともに、募集人員を変更します。

| 2019年度入試 | | | 2020年度入試 | | |
|---|------------|------|-------------------------------|------------|------|
| 専攻 | 入試区分 | 募集人員 | 系 | 入試区分 | 募集人員 |
| 子ども理解実践専攻 教科授業実践専攻 ICT活用実践専攻 多文化理解実践専攻 | 一般入試（前期日程） | 55 | 離島・地域文化系 子ども理解系 教科授業開発系 | 一般入試（前期日程） | 69 |
| | 一般入試（後期日程） | 15 | | 一般入試（後期日程） | 2 |
| | AO入試Ⅰ | 15 | | AO入試Ⅰ | 4 |
| | 推薦入試Ⅰ（A） | 35 | | 推薦入試Ⅰ（A） | 20 |
| | 推薦入試Ⅰ（B） | 5 | | 推薦入試Ⅰ（B） | 5 |

※「AO入試Ⅰ」及び「推薦入試Ⅰ」は大学入試センター試験を課さない入試を表す。

※「推薦入試Ⅰ（A）」は一般推薦枠、「推薦入試Ⅰ（B）」は離島教育推薦枠を表す。

- ② 中学校教育コースにおいて、以下のとおり専攻ごとの募集を文系（国語・社会・英語）、理系（数学・理科）、実技系（保健体育）の3つの系での募集に変更するとともに、募集人員を変更します。

| 入試区分 | 2019年度入試 | | 2020年度入試 | |
|------------|----------|------|-------------------|------|
| | 専攻 | 募集人員 | 系 | 募集人員 |
| 一般入試（前期日程） | 国語 | 5 | 文系 | 15 |
| | 社会 | 5 | | |
| | 英語 | 5 | | |
| | 数学 | 7 | 理系 | 16 |
| | 理科 | 7 | | |
| | 保健体育 | 5 | 実技系 | 4 |
| | 音楽 | 4 | 音楽・美術・技術・家庭は募集しない | |
| | 美術 | 4 | | |
| | 技術 | 3 | | |
| | 家庭 | 3 | | |
| | 計 | 48 | 計 | 35 |
| 推薦入試 I | 国語 | 3 | 文系 | 9 |
| | 社会 | 3 | | |
| | 英語 | 3 | | |
| | 数学 | 2 | 理系 | 5 |
| | 理科 | 3 | | |
| | 保健体育 | 2 | 実技系 | 1 |
| | 音楽 | 1 | 音楽・美術・技術・家庭は募集しない | |
| | 美術 | 1 | | |
| | 技術 | 2 | | |
| | 家庭 | 2 | | |
| | 計 | 22 | 計 | 15 |
| 外国人留学生入試 | 国語 | 若干人 | 文系 | 若干人 |
| | 社会 | 若干人 | | |
| | 英語 | 若干人 | | |
| | 数学 | 若干人 | 理系 | 若干人 |
| | 理科 | 若干人 | | |
| | 保健体育 | 若干人 | 実技系 | 若干人 |
| | 音楽 | 若干人 | 音楽・美術・技術・家庭は募集しない | |
| | 美術 | 若干人 | | |
| | 技術 | 若干人 | | |
| | 家庭 | 若干人 | | |

※ 「推薦入試 I」は大学入試センター試験を課さない入試を表す。

【一般入試（前期日程）】

<文系>

合格者の入学後に専攻する教科は、受験者が出願時に届け出た教科とし、合格発表時に通知します。

<理系>

合格者の入学後に専攻する教科は、大学入試センター試験と個別学力検査等の総得点の高い者から、受験者が出願時に届け出た第1希望を優先しますが、次に掲げる各教科の受け入れ上限の目安を超えるときには、第1希望以外の教科とし、合格発表時に通知します。

〔受入れ上限の目安〕 ※各教科で教育の質を保證できる人員数に相当します。

○数学 7人程度

○理科 9人程度

【推薦入試 I，外国人留学生入試】

<文系・理系>

合格者の入学後に専攻する教科は、受験者が出願時に届け出た教科とし、合格発表時に通知します。

- ③ 幼児教育コース（「幼稚園教育コース」から名称変更）において、以下のとおり募集人員を変更するとともに、AO入試Ⅰの入学者選抜を廃止します。

| 2019年度入試 | | 2020年度入試 | |
|------------|------|------------|------|
| 入試区分 | 募集人員 | 入試区分 | 募集人員 |
| 一般入試（前期日程） | 15 | 一般入試（前期日程） | 10 |
| AO入試Ⅰ | 10 | （実施しない） | |
| 推薦入試Ⅰ | 5 | 推薦入試Ⅰ | 5 |

※ 「AO入試Ⅰ」及び「推薦入試Ⅰ」は大学入試センター試験を課さない入試を表す。

Ⅲ 工学部（2020年度改組）について（文部科学省と協議中）

（この内容は、概算要求事項のため、変更の可能性があります。）

入学定員を50人削減することに伴い、募集人員を次のとおり変更します。

| 入試区分 | コース | 2019年度入試 | 2020年度入試 |
|------------|------------|----------|----------|
| | | 募集人員 | 募集人員 |
| 一般入試（前期日程） | | 263 | 221 |
| 一般入試（後期日程） | | 50 | 50 |
| AO入試Ⅰ（A） | 電気電子工学 | 4 | 4 |
| | 情報工学 | 1 | 0 |
| | 構造工学 | 5 | 5 |
| | 社会環境デザイン工学 | 10 | 10 |
| | 化学・物質工学 | 4 | 4 |
| | 計 | 24 | 23 |
| AO入試Ⅰ（B） | 機械工学 | 6 | 6 |
| | 電気電子工学 | 6 | 6 |
| | 情報工学 | 3 | 0 |
| | 構造工学 | 2 | 2 |
| | 社会環境デザイン工学 | 3 | 3 |
| | 化学・物質工学 | 2 | 2 |
| | 計 | 22 | 19 |
| AO入試Ⅱ | 機械工学 | 5 | 5 |
| | 電気電子工学 | 2 | 2 |
| | 情報工学 | 4 | 0 |
| | 構造工学 | 5 | 5 |
| | 社会環境デザイン工学 | 2 | 2 |
| | 化学・物質工学 | 3 | 3 |
| | 計 | 21 | 17 |

※ 工学部工学科情報工学コースは、2020年度入試から募集を停止します。

※ 「AO入試Ⅰ」は大学入試センター試験を課さない入試、「AO入試Ⅱ」は大学入試センター試験を課す入試を表す。

※ AO入試Ⅰ（A）は、高等学校等を卒業した者（卒業見込みの者を含む。）を対象とし、AO入試Ⅰ（B）は、高等学校等の専門教育を主とする学科又は総合学科を卒業した者（卒業見込みの者を含む。）で指定された教科・科目を20単位以上修得した者（修得見込みの者を含む。）を対象とするもの。

Ⅳ 長崎大学医学部医学科における地域の医師確保の観点による募集人員について

本学医学部医学科の入学定員120人には、2019（平成31）年度までを期限とする文部科学省から認可を受けた暫定的な増員25人が含まれており、その増員には医師不足の深刻な地域の医師確保の観点からの増員（以下、「地域枠増員」という。）19人が含まれています。

この地域枠増員の2020年度及び2021年度における取扱いについては、平成30年6月15日に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2018～少子高齢化の克服による持続的な成長経路の実現～」を踏まえた暫定的な措置により、概ね現状の増員が維持される可能性があります。現時点では未定となっておりますので、詳細は決まり次第、本学の入試情報サイト等でお知らせする予定です。

なお、この地域枠増員は現在、以下の各入試枠の募集人員に含まれており、その入学者には、各県からの修学資金貸与が義務付けられています。

今後、地域枠増員が維持される場合においても、地域枠増員の趣旨に鑑み、以下と同様に地域医療に従事し貢献する明確な意思を持った方を求めることとなりますので、予めお知らせします。

<2019（平成31）年度時点>

| 入試枠名 | 募集人員 | | 修学資金 | | | |
|--------------------|------|----------------------|-------|-----------|--|---|
| | | (うち地域の医師確保の観点からの増員分) | 貸与する県 | 修学資金名 | 医師免許取得後の従事要件及び年数(貸与金及び利息の返還免除要件) | 問合せ先 |
| 推薦入試B (地域医療特別枠) | 15 | (15) | 長崎県 | 長崎県医学修学資金 | 一定期間(貸与期間の1.5倍)、長崎県病院企業団等に勤務(初期臨床研修含む)し、その期間の2分の1以上を離島に勤務 | 長崎県福祉保健部 医療人材対策室 (TEL 095-895-2421) |
| 推薦入試C (佐賀県枠) | 2 | (2) | 佐賀県 | 佐賀県医師修学資金 | 貸与期間の2分の3に相当する期間(1年未満切上げ)、県内の公的医療機関等の小児科・産科・救急科・麻酔科で勤務(初期臨床研修除く) | 佐賀県健康福祉部 医務課 (TEL 0952-25-7033) |
| 推薦入試C (宮崎県枠) | 2 | (2) | 宮崎県 | 宮崎県医師修学資金 | 医療法のキャリア形成プログラム(原則9年間)の適用を受け、貸与期間の1.5倍の期間、県が指定する公的医療機関等で勤務(初期臨床研修含む) | 宮崎県福祉保健部 医療薬務課 (TEL 0985-26-7451) |

V 長崎大学医学部医学科の入学定員に係る2019（平成31）年度までを期限とする暫定的な増員（地域枠増員除く）について

前述IVのとおり、本学医学部医学科の入学定員120人には、2019（平成31）年度までを期限とする文部科学省から認可を受けた暫定的な増員25人が含まれており、その増員のうち地域枠増員以外で6人の増員が以下の入試枠に含まれています。

この6人についても、2020年度及び2021年度における取扱いについては、前述IVの地域枠増員同様に、暫定的な措置により、概ね現状の増員が維持される可能性があります。現時点では未定となっておりますので、詳細は決まり次第、本学の入試情報サイト等でお知らせする予定です。

<2019（平成31）年度時点>

| 入試枠名 | 募集人員 | |
|---------------------|------|-------------|
| | | (うち暫定的な増員分) |
| 一般入試(前期日程) | 76 | (5) |
| 推薦入試D(グローバルヘルス研究医枠) | 10 | (1) |

上記以外の入試の詳細は6月末公表予定の「令和2年度(2020年度)入学者選抜要項(大綱)」で確認してください。

【本件に関する照会先】 長崎大学学生支援部入試課 電話：095-819-2111

2020年度(令和2年度)一般入試実施教科・科目等(教育学部)

| 学部・学科等名及び入学定員等 | 学力検査等の区分・日程 | 大学入試センター試験の利用教科・科目名 | | | 個別学力検査等 | |
|----------------------------|---|------------------------------|--|--|--|---|
| | | 教科 | 科目名 | 教科等 | 科目名等 | |
| 教育学部 学校教育 教員養成 課程 | 小学校教育コース 離島・地域文化系 子ども理解系 教科授業開発系 | 前期 | 国 地歴 公民 理 数 外 | 国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1又は2(注2) 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から3(注3) 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎, 物理, 化学, 生物, 地学から1又は2 ※ (※基礎を付した理科の科目については, 2科目で1科目とみなす。) 数I, 数I・数A } から1(注4) 数II, 数II・数B, 簿, 情報 } から1(注4) 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科6科目]又は[6教科6科目] | 国 数 外 その他 | 国語総合 数I・数II・数A・数B } から1(注7) コミュニケーション英語I・ コミュニケーション英語II・ コミュニケーション英語III 面接 |
| | | 後期 | 国 地歴 公民 理 数 外 | 国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1又は2(注2) 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から3(注3) 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎, 物理, 化学, 生物, 地学から1又は2 ※ (※基礎を付した理科の科目については, 2科目で1科目とみなす。) 数I, 数I・数A } から1(注4) 数II, 数II・数B, 簿, 情報 } から1(注4) 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科6科目]又は[6教科6科目] | その他 | 面接 |
| 中学校教育コース 文系 | 前期 | 国 地歴 公民 数 理 外 | 国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から2(注2)(注5) 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1(注4) 数I, 数I・数A } から1(注4) 数II, 数II・数B, 簿, 情報 } から1(注4) 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎, 物理, 化学, 生物, 地学から1(注6) ※ (※基礎を付した理科の科目については, 2科目で1科目とみなす。) 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科6科目]又は[6教科6科目] | 国 数 外 その他 | 国語総合・現代文B・古典B 数I・数II・数A・数B } から1(注8) コミュニケーション英語I・ コミュニケーション英語II・ コミュニケーション英語III・ 英語表現I・英語表現II 面接 | |
| | | 後期 | 実 施 し な い | | | |
| 中学校教育コース 理系 | 前期 | 国 地歴 公民 数 理 外 | 国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1(注1) 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1(注4) 数I・数A } から1(注4) 数II・数B } から1(注4) ①物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2及び 物理, 化学, 生物, 地学から1 } ①又は② ②物理, 化学, 生物, 地学から2 } 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]又は[5教科8科目] | 教 理 外 その他 | 数I・数II・数III・数A・数B } から1(注9) 「物理基礎, 物理」, 「化学基礎, 化学」, 「生物基礎, 生物」, 「地学基礎, 地学」から1 コミュニケーション英語I・ コミュニケーション英語II・ コミュニケーション英語III 面接 | |
| | | 後期 | 実 施 し な い | | | |
| 中学校教育コース 実技系 | 前期 | 国 地歴 公民 理 数 外 | 国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1又は2(注2) 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から3(注3) 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎, 物理, 化学, 生物, 地学から1又は2 ※ (※基礎を付した理科の科目については, 2科目で1科目とみなす。) 数I, 数I・数Aから1 } から1(注4) 数II, 数II・数Bから1 } から1(注4) 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]又は[6教科7科目] | 教 外 その他 | 数I・数II・数A・数B } から1(注10) コミュニケーション英語I・ コミュニケーション英語II・ コミュニケーション英語III 実技検査(体育) 面接 | |
| | | 後期 | 実 施 し な い | | | |
| 幼児教育コース | 前期 | 国 地歴 公民 理 数 外 | 国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1又は2(注2) 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から3(注3) 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎, 物理, 化学, 生物, 地学から1又は2 ※ (※基礎を付した理科の科目については, 2科目で1科目とみなす。) 数I, 数I・数A } から1(注4) 数II, 数II・数B, 簿, 情報 } から1(注4) 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科6科目]又は[6教科6科目] | 国 数 外 その他 | 国語総合 数I・数II・数A・数B } から1(注7) コミュニケーション英語I・ コミュニケーション英語II・ コミュニケーション英語III 面接 | |
| | | 後期 | 実 施 し な い | | | |
| 特別支援教育コース | 前期 | 国 地歴 公民 理 数 外 | 国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1又は2(注2) 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から3(注3) 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎, 物理, 化学, 生物, 地学から1又は2 ※ (※基礎を付した理科の科目については, 2科目で1科目とみなす。) 数I, 数I・数A } から1(注4) 数II, 数II・数B, 簿, 情報 } から1(注4) 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科6科目]又は[6教科6科目] | 国 数 外 その他 | 国語総合 数I・数II・数A・数B } から1(注7) コミュニケーション英語I・ コミュニケーション英語II・ コミュニケーション英語III 面接 | |
| | | 後期 | 国 地歴 公民 理 数 外 | 国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1又は2(注2) 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から3(注3) 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎, 物理, 化学, 生物, 地学から1又は2 ※ (※基礎を付した理科の科目については, 2科目で1科目とみなす。) 数I, 数I・数A } から1(注4) 数II, 数II・数B, 簿, 情報 } から1(注4) 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科6科目]又は[6教科6科目] | その他 | 面接 |

(1) 「大学入試センター試験の利用教科・科目名」欄

※ 地歴・公民及び「基礎を付していない」理科の試験時間において2科目を選択する場合は、解答順に「第1解答科目」及び「第2解答科目」とする。

(注1) 地歴・公民を2科目受験している場合は、第1解答科目を採用する。

(注2) 地歴・公民を2科目選択する際に、同一名称を含む科目の組合せで2科目を選択することはできない。

(注3) 地歴・公民及び理科を学部が指定している科目数より多く受験している場合は、高得点科目を採用する。

ただし、地歴・公民及び理科の第2解答科目は、それぞれの第1解答科目を採用している場合のみ採用する。

※ 基礎を付した理科の科目については、2科目で1科目とみなす。

(注4) 数学を2科目受験している場合は、高得点科目を採用する。

(注5) 世B、日B、地理B、倫・政経から1科目以上選択すること。

(注6) 理科を学部が指定している科目数より多く受験している場合

①「基礎を付した科目」と「基礎を付していない科目」を受験している場合は、高得点科目を採用する。

②「基礎を付していない科目」を2科目受験している場合は、第1解答科目を採用する。

(2) 「個別学力検査等」欄

※ 個別学力検査等において複数教科、科目、科目群等から選択する場合は、出願の際に届け出ること。

(注7) 国語及び数学の2教科から1教科を選択する。(2教科とも受験することは不可)

(注8) 国語、数学及び外国語の3教科から1教科を選択。複数教科を受験することもできる。複数教科を受験している場合は、高得点の教科を採用する。(出願後の選択・変更は不可)

(注9) 数学及び理科(物理、化学、生物、地学から1科目)の2教科から1教科選択。2教科を受験することもできる。

2教科を受験している場合は、高得点の教科を採用する。(出願後の選択・変更は不可)

(注10) 数学及び外国語の2教科から1教科を選択する。(2教科とも受験することは不可)